



三井住友アセットマネジメント

2015年11月30日

Press Release

楽天証券株式会社
三井住友アセットマネジメント株式会社

充実のラインナップ

低信託報酬の DC ファンド 4 銘柄を一般向けに新たに追加

楽天証券株式会社（代表取締役社長：楠 雄治、本社：東京都世田谷区、以下「楽天証券」）は、2015年12月4日（金）から、三井住友アセットマネジメント株式会社（代表取締役社長：横山 邦男、本社：東京都港区、以下「SMAM」）が運用する確定拠出年金（DC = Defined Contribution Plan、以下「DC」）向けの4ファンドを一般向けの取り扱いファンドとして新たに追加いたします。

今回追加するのは、「三井住友・DC 年金バランス 30（債券重点型）」、「三井住友・DC 年金バランス 50（標準型）」、「三井住友・DC 年金バランス 70（株式重点型）」（いずれも愛称：マイパッケージ）、「三井住友・DC 年金バランスゼロ（債券型）」（愛称：マイパッケージZERO）の4ファンドです。「マイパッケージ」はいずれも国内外の株式と債券（公社債）を組み合わせたバランス型のファンドで、国内外の債券（公社債）を組み合わせた「マイパッケージZERO」と共に、お客様の投資スタイルや運用目標に応じた選択が可能です。バランス型のファンドとしては国内公募投信の中で最低水準の信託報酬であり、貯蓄から投資への第一歩となるファンドとしても適しています。

今回のファンド追加により、楽天証券が一般向けに取り扱う SMAM の DC 向けファンドは、2015年9月18日より取り扱いを開始した、「三井住友・日本債券インデックスファンド」、「三井住友・DC 新興国債券インデックスファンド」、「三井住友・DC 全海外株式インデックスファンド」、「三井住友・DC 新興国株式インデックスファンド」を含めて計8ファンドに拡大し、充実のラインナップとなります。今後も楽天証券はお客様のニーズにあわせた商品を提供し、個人投資家の資産運用の選択肢を広げてまいります。

■今回、新たに取り扱う投信信託4本の内容と信託報酬は以下の通りです。

銘柄名	内容	信託報酬 (税込)
三井住友・DC年金バランス30 (債券重点型)【愛称】マイパッケージ	国内外の株式と債券(公社債)を投資対象とする4つのマザーファンドを組入れるバランス型のファンドで、株式の組入比率に合わせて30、50、70の計3ファンドが展開されています。運用にあたっては、委託会社が独自に作成した合成指数をベンチマークとし、中長期的にベンチマークに連動する投資成果を目指します。	年0.2376%
三井住友・DC年金バランス50 (標準型)【愛称】マイパッケージ		年0.2484%
三井住友・DC年金バランス70 (株式重点型)【愛称】マイパッケージ		年0.2592%
三井住友・DC年金バランスゼロ (債券型)【愛称】マイパッケージZERO	国内外の債券(公社債)を投資対象とする2つのマザーファンドを組入れる債券型のファンドです。運用にあたっては、委託会社が独自に作成した合成指数をベンチマークとし、中長期的にベンチマークに連動する投資成果を目指します。	年0.2376%

以上

【手数料等およびリスクの説明について】

楽天証券の取扱商品等にご投資いただく際には、各商品等に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。各商品等へのご投資にかかる手数料等およびリスクについては、楽天証券ホームページの「[投資にかかる手数料等およびリスク](#)」ページに記載されている内容や契約締結前交付書面等をよくお読みになり、内容について十分にご理解ください。

商号等：楽天証券株式会社（[楽天証券ホームページ](#)）

金融商品取引業者：関東財務局長（金商）第195号、商品先物取引業者

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会